

FOBO Tire(フォボタイヤ) クイックスタートガイド (第4版)

Facebook コミュニティサイト : <https://www.facebook.com/pages/FOBO-Tire/563213483815924>
 詳細が記載された取扱説明書は、当社ホームページ (www.bluenext.jp/) 上で入手いただけます。
 また、本クイックスタートガイドのアップデート版を随時、当社ホームページに掲載します。

1 準備

(1) お使いのスマートフォンの「Bluetooth」と「位置情報サービス」をONにしてください。

[iPhone の場合]

Bluetooth : 「設定」 → 「Bluetooth」

位置情報サービス : 「設定」 → 「プライバシー」 → 「位置情報サービス」

[Android (例 : Galaxy S4) の場合]

Bluetooth : 「本体設定」 → 「接続」 → 「Bluetooth」

位置情報サービス : 「本体設定」 → 「その他」 → 「位置情報サービス」

<重要>FOBO Tire のインストールは、下記「2. タイヤセンサーのインストール」にしたがって FOBO Tire アプリを使って行ってください。スマートフォンの Bluetooth 設定メニューからはインストールできません。

<重要>インストールを確実にするため、他の Bluetooth 機器をご利用の場合には、一旦、接続済みの Bluetooth 機器の接続を解除してから FOBO Tire のインストールを行ってください。

(2) アプリのダウンロード(図1、図2、図3、図4)

App Store で「fobotire」、または、Play Store で「fobo tire」で検索
 スマートフォンにインストールし、メールアドレスを登録してください

<ポイント>入力したメールアドレス宛てに登録処理用のメールが届きますので、お使いのスマートフォンで受信できるメールアドレスを利用いただくとその場で次の手続きを進めることができるので便利です。

(3) 登録の完了

すぐにメールが届きますので、メール本文のリンクをクリックして登録
 手続きを完了してください (クリックするのみ)。

(4) アプリ起動

アプリを起動して登録したメールアドレスでログインしてください。

2 タイヤセンサーのインストール

(1) ホーム画面上にある「+」をタップするとポップアップ画面が表示され
 ます (Android の場合、「ポップアップ画面は表示されません」)。(図5、図6、
 図7、図8)

(2) 車載ユニットのバッテリーカバーを空け、プルタブを抜いて電源を入れます



車載ユニット

(3) 車載ユニット右側面にあるボタンを、「ピー」という長く高い音がするま
 で長押ししてください (「ピー」と低い短い音がした場合は、再度長押しし
 てください)

<重要>この時、必ず、車載ユニットとスマートフォンは隣り合わせに近付けて操作を行ってください。

iPhone の場合



(図1)

Android(Galaxy S4) の場合



(図2)



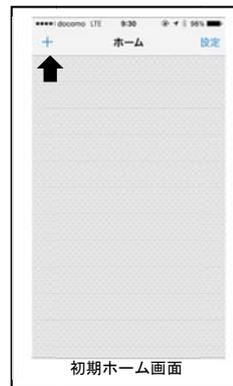
登録画面

(図3)



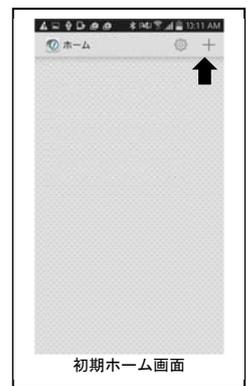
登録画面

(図4)



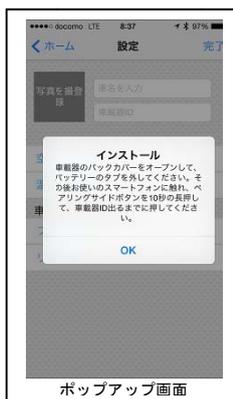
初期ホーム画面

(図5)



初期ホーム画面

(図6)



ポップアップ画面

(図7)



車載ユニットとの
ペアリング画面

(図8)

(4) アプリ画面の「車載器 ID」欄に車載ユニットの ID が表示されたら、以下の入力、設定を行ってください (図 9、図 10)

- ・社名入力 (必須)
- ・車の写真登録 (必須ではありません)
- ・空気圧や温度の単位、フロントタイヤとリアタイヤの推奨空気圧の設定

〈ポイント〉推奨空気圧は、運転席ドアフレームや給油口などにあるラベル表示や車のマニュアルなどで確認いただけます。また、タイヤを交換された場合などは、タイヤ販売店やディーラーのスタッフに適切な空気圧を確認してください。

入力設定を終え、画面右上の「完了」ボタンを押すとセンサーのインストール画面に切り替わります。

(5) タイヤセンサーのインストール

アプリ画面にしたがって、車のフロント右→リア右→リア左→フロント左の順序 (右ハンドルの場合、運転席側から時計回りに車を一周するイメージです) でインストールを進めていただき、インストール完了のポップアップ画面が表示されたら、センサーインストールは完了です。

ホーム画面で登録した車の右端部分をクリックするとモニター画面が表示されます。



(図 9)



(図 10)

〈重要〉センサーの電波強度を利用してインストール処理を行うため、各センサーとスマートフォンのインストールを行う際には、必ず、センサーにスマートフォンの背面や側面を接触させるくらい近付けて操作を行ってください。1個 15 秒程度が目安ですが、1 分程度掛かる場合もあります。

〈重要〉センサーをタイヤのバルブに取り付ける際には、脱落や盗難予防のため付属のロックナットを使用してセンサーを確実に固定してください。また、車の利用前後には、センサーが緩んでいないか確認を行ってください。

以降は、iPhone の画面例になりますが、Android も同様の処理となります。



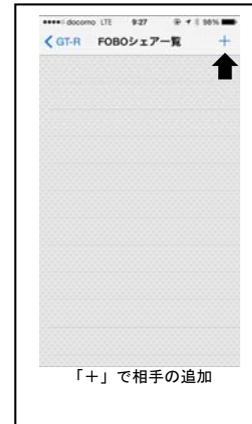
3 機能メニューの説明

iPhone の画面例に基づく説明となりますが、Android も同様です。
モニター画面右上の設定ボタンを押すと機能メニューが表示されます。

車のプロフィール：
車の写真、車の名前、単位、設定値の編集を行います



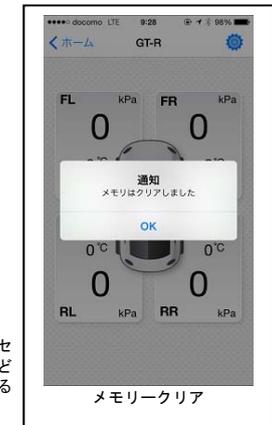
FOBO シェア：
ご家族などの他のスマートフォンで情報共有をおこないます。



タイヤローテーション：
タイヤ位置を入れ替えたり、センサーを取り外して再度取り付けたりする際に使用します。最初のインストールと同様にフロント右のタイヤから4本分を行います。



センサーを取付/無効：
各センサーを個別に無効化したり取り付ける際に使用します。異常が検出された場合、一時的に警告音を停止させるためにセンサーの無効化を行ったり、1個単位でセンサーを交換取付する場合などに、アプリ画面の各センサーのボックスを長押しします。



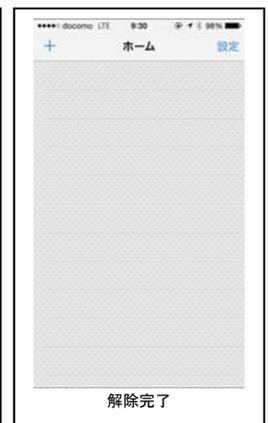
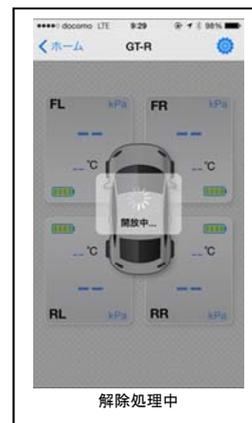
圧力設定を無表示：
設定した推奨圧力値の表示、非表示を切り替えます



メモリークリア：
各センサー情報は、15秒に1回更新されます。また、センサーからの信号が届かない場所に移動した場合などは最後に受信した値を表示します。メモリークリアすると、その記憶された情報がクリアされます。

車載器解放：
他のスマートフォンで再インストールしたり、他のユーザーに利用してもらう場合などに車載ユニットの登録解除を行う際に必ず実行いただく必要があるメニューです。ポップアップメニューの「OK」を押して、すぐに車載ユニットのボタンをビープ音が鳴るまで長押しして下さい。30秒ほどかかる場合もありますが、長いビープ音が鳴って、ホーム画面で登録情報が削除されます。

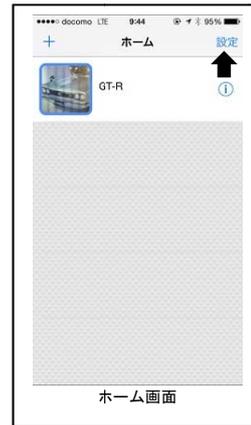
<重要>この時、必ず、車載ユニットとスマートフォンは隣り合わせに近づけて操作を行ってください。



4 基本設定およびプロフィール設定

(1) 基本設定

ホーム画面の「設定」ボタンで、単位やアラーム音などの基本設定の編集を行うことができます。



(2) プロフィール設定

プロフィール画面の「詳細設定」からタイヤ空気圧の設定範囲や車載ユニットの起動感度の編集を行うことができます。



5 同梱物



車載ユニット x 1



タイヤセンサー x 4



特殊レンチ x 2

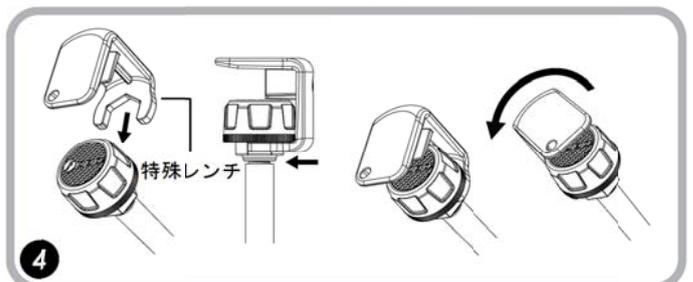
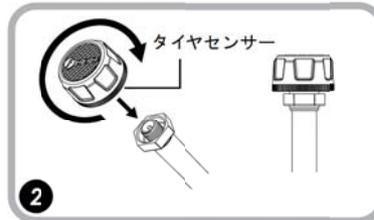
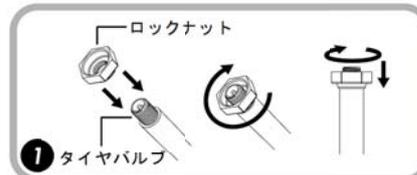


ロックナット x 6



特殊レンチ用キーリング x 1
車載ユニット用両面シール x 1
(一緒に透明袋に入っています)

6 ロックナットの取り付け



(以下余白)